

相談事例

ID：02-02-023

相談タイトル

屋根からの雨漏れについて

Q：ご相談内容

2年ほど前に、屋根の塗替え工事をした。先日、2階の屋根から雨漏りしてきたので屋根の塗替え工事をした業者に連絡した。確認してもらったところ、2階飾り屋根の継ぎ目から雨が入ってくるようで、足場を掛けて補修する必要があると言われた。

また、この部分は前回工事した際の保証対象外とのことで見積を出すと言われたが、2年前に屋根の塗替え工事をした時に気付く内容ではないのか。工事の最中も施工の不手際などがありいろいろと不信感があった。

A：回答

（2年前の屋根塗替え工事の時に工事契約書は業者から交付されていないとのこと）

今後のためにも、どの部分までが保証の範囲かを確認しておく必要があるため、屋根塗替え工事の契約書及び関係書類を施工業者から入手し内容を確認する事が良いと思います。

実施した工事内容や、当時、相談者の方が求められた工事内容が定かではありませんが、塗装替え工事と防水工事とは基本的に工事の内容としては異なるものです。

今回の雨漏れ補修については、そのために足場をかけることになるので、施行費用が高くなる可能性は考えられます。2年前の屋根塗替え工事における保証対象外とすれば、塗装替え工事を行った業者だけでなく、他の防水業者にも工事内容の説明を受けたり見積書を提出してもらい、最適と判断する業者に施工を依頼されてはと考えます。